



No. 423

2025年8月1日

発行 日本労働組合総連合会山口県連合会
〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3F
TEL 083-932-1123 FAX 083-932-1131
Eメール: rengo-yamaguchi@rengo-y.com

発行人 中元直樹
編集人 倉重里加

広報 連合山口

<https://rengo-y.com>

平成7年5月22日第3種郵便物承認 毎月1日発行 購読料1部15円(組合費に含む)



2025 平和行動 in 沖縄



～語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で恒久平和を実現しよう～

連合の平和4行動のスタートとなる「平和行動in沖縄」が、6月23日(月)～24日(火)にかけて開催され、連合山口からは伊藤会長をはじめ構成組織・女性委員会および二つの地域協議会より青年委員会役員を含む16名が参加しました。

沖縄慰霊の日である6月23日には、那覇文化芸術劇場なは一において「連合2025平和オキナワ集会」が開催されました。



▲基調講演

第1部は、「新たな安全保障を目指して」をテーマに屋良朝博衆議院議員より基調講演がありました。安全保障ってなに?から始まり、安全保障の概念には普遍的な定義がないことや、今の私たちの世界観や価値観、時代背景や国の状況によっても意味合いが全く変わってくることに説明を受けました。さらに現在の沖縄の状況や日米軍事訓練にも触れ、安全保障の手段は軍事的抑止力だけではなく、外交・地域理解・人的交流など多様であること、特に近年では、



▲清水事務局長あいさつ

リーディング・ミドル・パワーとして他国の人道支援活動や災害救援活動、学校などの修復を展開していることなどの報告がされ、災害復旧や救援を通じた国際協力の輪が新たな安全保障のネットワークの構築につながる可能性があることと唆されました。

第2部の平和式典の冒頭、沖縄戦や世界中で起きている戦争や紛争で犠牲になった方々のご冥福を祈り、参加者全員で黙とうを行いました。その後、主催者を代表して、清水秀行連合事務局長や連合沖縄の仲宗根哲会長から、過去の悲惨な戦争の状況や自らの母親の戦争体験やその事に対する想い、今の世界や日本・沖縄の状況に触れながら、戦後80年を経



▲ピースフラッグリレー

て、これからも平和への願いをつないでいくことについての挨拶がされ、次の平和行動の開催地である広島・大野真人連合広島会長へ「ピースフラッグ」が引き継がれました。

最後に、918名の参加者全員で「これからも、粘り強く、平和を求める行動を歩み続けていく」という「平和アピール」を確認し、平和オキナワ集会を終了しました。



▲デモ行進

翌24日のピースフィールドワーク(現地視察)では、基地コース～瀬嵩の浜(辺野古キャンプシュワブ)や道の駅かでな(嘉手納飛行場)、チビチリガマ(集団自決の地)、嘉数高台(中部戦跡、普天間飛行場)など、連合沖縄青年委員会を中心に構成組織から派遣された「ピースガイド」の説明を受けながら視察をしました。

また、終了後は、県庁前の広場に結集して、「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を求める集会を開催し、7年ぶりとなるデモ行進を炎天下の国際通りで行いました。

もくじ

p1 2025平和行動in沖縄

p2 平和行動in沖縄参加者レポート

p3 第27回参院選結果・ワークルール検定に挑戦・年休取得促進

p4 中部地協だより・労働相談事業

2025 平和行動 in 沖縄 参加者レポート

● JP労組 河村里美(連合山口女性委員会)

今回、初めて平和行動in沖縄に参加し、戦争や基地問題のことを学びました。

80年前の暗闇のガマでの恐怖との闘い、自分の大事な人や子を手にかけるということを想像して胸が締め付けられる想いでした。また、基地問題について、騒音を実際に肌で感じ、事件や事故のことやその時の米軍の対応等を沖縄のガイドの方に聞き、戦後80年経ったいまでも戦争に苦しめられている現実を他人事ではなく自分ごととして考えていかなければいけないと感じました。

戦争という悲劇を二度と繰り返さないこと、犠牲になった方々の想いを忘れないことを次世代に繋いでいこうと思います。また、私たちがいま当たり前で生活できていることの感謝を忘れずに生きていかなければいけないと強く思いました。

● 県央地協 田中健太郎

連合平和行動in沖縄で訪れた地の中で最も印象的だったのはチビチリガマでした。この地では、当時家族同士で集団自決が行われており、今でもガマの中には遺骨が眠っています。実際には米軍に捕まった近くのガマの方々は生還していますが、当時は米軍に捕まると恐ろしい目に合うとの情報が流されており、チビチリガマに逃げ込んだ方々は究極の選択として集団自決を選ばれたのだと思います。

戦争という極限の状態、家族を手にかける決断をせざるを得ない状況を見ると、胸が締め付けられる思いでした。

現在では観光地としての側面の強い沖縄ですが、80年前には多くの尊い命が失われています。戦争は悲しみや後悔しか生みません。

今回の平和行動を機に、戦争は二度と繰り返してはならないと強く心に刻むとともに、平和の尊さを改めて感じることができました。

● 情報労連 末満さゆり(連合山口女性委員会)

私は、今回初めて平和行動in沖縄に参加しました。広島や長崎とは異なり、沖縄は地上戦が行われた地です。その悲惨さと現在も続く基地問題について深く学び、平和の尊さを感じました。

平和オキナワ集会の講演で「安全保障」という言葉に明確な定義がないことを知り、当然のように使われている言葉の曖昧さに驚きました。

ピースフィールドワークでは基地や沖縄戦の戦跡を巡りました。平和な日常の中に軍事施設が存在する複雑な現実や、戦争の残酷さを深く感じました。

今回の平和行動を通して、平和は当たり前前に存在するものではなく、一人ひとりが意識し、守り続けなければならないものだと感じました。沖縄の人々が今でも基地問題と向き合い続けている現実を目の当たりにし、平和の実現がいかに困難かを実感しました。今後は、この経験を周りの人々に伝え、平和について考え続けたいと思いました。

● 県央地協 吉富葉子

今回の参加は、以前訪れた長崎に続き、私にとって2度目の平和行動となります。特に印象に残ったのは、旧海軍司令部壕とチビチリガマです。

旧海軍司令部壕は、当時約4,000人もの人が収容されており、手榴弾で自決されたという場所で、うす暗く湿った狭い空間の中に残る手榴弾の跡などに強い衝撃を受けました。

チビチリガマでは、ピースガイドから、近くのガマでは英語を話せる方がいて、米兵と交渉し、全員命が助かったという話を伺い、同じような状況の中、わずかな違いが生死を分けたという事実で居たたまれない気持ちになりました。慰霊碑には、わずか3歳の子の名前もあり、幼いわが子を手にかける必要ならなかった状況を想像するだけで、胸が苦しくなりました。このような悲劇があったという事実を、私たちは知る責任があり、そして決して忘れてはならないと強く感じました。

今回の平和行動で現地を実際に訪れ、自分の目で見て、悲惨な戦跡を肌で感じることで、平和の尊さ、命の重みを改めて心に刻むことができました。

● JR連合 日浦弘毅

「2025 平和行動 in 沖縄」に初めて参加し、普天間・嘉手納・辺野古の基地問題に触れ、また嘉数高台やチビチリガマを訪れる中で、戦争の悲惨さと命の尊さをあらためて実感しました。

戦後80年という節目にあたり、多くの尊い命が奪われた事実を肌で感じ、平和の大切さを次世代へ語り継ぐ必要性を痛感しています。連合沖縄の方々から直接伺った言葉には重みがあり、今なお続く過重な基地負担や理不尽な日米地位協定の問題に対し、私たちも決して無関心であってはならないと強く感じました。集会後のデモ行進では、全国から集まった仲間とともに平和を願う声をひとつにしました。

今回の平和学習で学んだ事や体験した事を仲間と共有し、労働組合の立場からも平和で公正な社会の実現に向け、争いの無い世の中を次世代へ継承すべく活動し続けていきたいと思っています。

瀬嵩の浜



普天間基地



第27回 参議院議員選挙の結果

連合山口は、今次参議院選挙において、選挙区選挙では、国民民主党の「せきたに拓馬」氏を支持し、各構成組織・地協・地区会議の協力のもと、取り組みを展開しましたが、自民党現職の厚い壁を打ち破るには力及ばず、当選を果たすことができませんでした。

また、比例代表選挙では、選挙戦序盤から厳しい情勢が報じられる中、10人の組織内候補者全員の当選に向けて組織を挙げた取り組みを展開し、結果、当選は残念ながら9名に留まりましたが、構成組織・単組が最後まで、粘り強く取り組んだ成果だと思っています。

この間、昼夜を問わず献身的に取り組んでいただいた構成組織・地域協議会・地区会議役員、組合員とそご家族のみなさまに対し、心からの感謝とお礼を申し上げます。

第27回 参議院議員選挙（2025年7月20日投開票）

山口県選挙区

投票率：55.43%（前回47.59%）

	得票数	候補者名	期	党 派
落	126,425	せきたに 拓馬	新	国民民主党
当	225,617	北村 つねお	現	自由民主党
落	131,192	山崎 たまえ	新	参政党
落	91,447	戸倉 たかこ	新	無所属
落	8,807	奥野 信治	新	NHK党

比例代表

《立憲民主党》

	得票数	候補者名	備 考
当	147,648	岸 まきこ	自治労
当	94,610	郡山 りょう	JAM
当	99,963	小沢 まさひと	JP労組
当	116,142	みずおか 俊一	日教組
当	116,314	吉川 さおり	情報労連
落	74,495	もりや たかし	私鉄総連

《国民民主党》

	得票数	候補者名	備 考
当	205,331	田村 まみ	UAゼンセン
当	181,976	いそざき 哲史	自動車総連
当	92,137	平戸 航太	電機連合
当	193,599	浜野 よしふみ	電力総連

皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げます。



厚生労働省 | 都道府県労働局 | 労働基準監督署

年次有給休暇を上手に活用し、働き方・休み方を見直しましょう

- 「年次有給休暇の計画的付与制度」を導入しましょう。
- 年次有給休暇付与計画表による個人別付与方式を活用すれば休暇の分散化にもつながります。



働き方・休み方改善
ポータルサイト



年休取得促進
特設サイト

ワークルール検定に挑戦！

働きやすい職場を作るために、ワークルールの知識は欠かせません。スキマ時間でチャレンジしてください！

Q 労働契約について、正しいものをひとつ選びなさい。

1. 労働契約を締結する際は、必ず契約書を作成しなければならない。
2. 権利濫用の法理は民法にもとづくものであって、いわゆる労働法には何の定めもない。
3. 労働契約は、労働者が無償で働くことを約する場合でも成立する。
4. 労働契約は、労使が対等な立場で自主的な交渉をすることによって成立すべきものである。



解答は4ページに記載しています。

地協便り

中部地域協議会から

「連合愛のカンパ」チャリティーゴルフ大会を開催

中部地協は、6月7日(土)に長門市のブルーラインカントリー倶楽部でチャリティーゴルフ大会を開催しました。今年も天候に恵まれ、北長門海岸国定公園の絶景を眼下にプレーを楽しむことができました。

今回から、参加者の皆さんにご協力いただいたカンパ金については「連合愛のカンパ」へ充てることとしています。ご存じのとおり、「連合愛のカンパ」とは自由、平等、公正で平和な世界の実現に向けた社会貢献活動として取り組んでいるもので、NGO・NPO等の事業・プログラムへの支援、および自然災害などによる被災者に対する救援・支援を目的としています。毎年約1億円の



▲ベストゴルフ賞の永井政夫さん(NGKED)カンパ金が寄せられ、多くの団体や被災者支援に役立てられています。

昨年の能登半島地震では、自然災害等被災救援金として500万円を連合石川へ拠出しています。

連合山口においては、防府市の「グリーンサポートやまぐち」や、自然災害では2013年7月に発生した豪雨災害の際に100万円の



▲優勝は秋芳鋳業チーム救援金をいただいています。

中部地協としても、こうした自然災害や様々な社会貢献活動に対する支援を通じ、絆づくりを進めていきたいと考えています。

プレー後には全体で表彰式を行い、和やかに大会を締めることができました。

— 中部地協：岡崎事務局長 —

労働相談事案 コーナー

【相談内容】

相談者：50代男性正社員

ハローワークの求人票を介して今の会社に勤務し、3ヶ月が経過した。雇用契約書などもらっていないので、求人票に書いてあることが労働条件だと思っていたが、今まで1回も賃金が支払われていない。会社に対して支払いを要求すると、「今すぐ払うことができない。もし今退職するなら、賃金は一切払えない」と言われた。どうしたらよいのか。

回答



ハローワークの求人票は、あくまで目安であり、企業は採用時、労働者に労働条件通知書を発行することが労働基準法第15条に定められている。

さらに賃金については、労働基準法第24条に「毎月一回以上、一定の期日を定めて支払わなければならない」と定められていることから、今回の会社の対応は明らかに労働基準法違反であることを伝え、相談者が勤めている会社を管轄する労働基準監督署に、労働条件通知書の未発行および賃金の未払いということで申告するよう助言した。

ワケルール検定に挑戦! 解答

A

④

労働契約は、口頭でも成立します。ただし、労働契約法ではできる限り書面により確認すべきだと定めています。また、権利濫用法理は、労働契約法にも定めがあります。労働契約とは、労務の提供に対し賃金を支払うことを約束するものなので、賃金の支払いがない場合は労働契約とは認められません。

働くみんなの連合サポート

ワーク
Wor-Q

"Q" Support System for All Workers by RENGO

アクセスは
こちら



県央地域協議会

〒745-0045 周南市徳山港町1-1 旧周南市役所港町庁舎2階
TEL: 0834 (21) 0768 FAX: 0834 (21) 0290

東部地域協議会

〒740-0013 岩国市桂町2-6-1 こども館内
TEL: 0827 (22) 0160 FAX: 0827 (22) 0161

西部地域協議会

〒750-0001 下関市幸町8-16 下関市勤労福祉会館内
TEL: 083 (222) 0869 FAX: 083 (223) 9428

中部地域協議会

〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3階
TEL: 083 (902) 1811 FAX: 083 (932) 1131

[連合山口QRコード]



連合山口 検索

<https://rengo-y.com>